

製品名: インテグリン $\alpha 4$ (リン酸化 Ser1027) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab04850

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000
分子量	

抗原情報

遺伝子名	ITGA4
別名	ITGA4; CD49D; Integrin alpha-4; CD49 antigen-like family member D; Integrin alpha-IV; VLA-4 subunit alpha; CD antigen CD49d
遺伝子 ID	3676.0
SwissProt ID	P13612
免疫原	抗血清は、Ser1027 のリン酸化部位周辺のヒトインテグリン $\alpha 4$ 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 983-1032

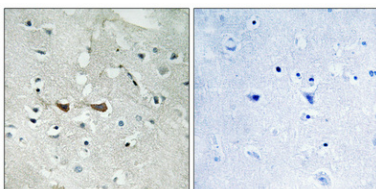
背景

インテグリンサブユニット $\alpha 4$ (ITGA4) ホモサピエンス この遺伝子は、インテグリン α 鎖ファミリータンパク質のメンバーをコードしています。インテグリンは、 α 鎖と β 鎖からなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質であり、細胞表面接着とシグナル伝達に機能します。コードされているプレプロタンパク質は、タンパク質分解によって $\alpha 4$ サブユニットを構成する軽鎖と重鎖を生成します。このサブユニットは $\beta 1$ または $\beta 7$ サブユニットと会合してインテグリンを形成し、細胞の運動性と遊走に関与している可能性があります。このインテグリンは、多発性硬化症、クローン病、および炎症性腸疾患の治療標的 です。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。 [RefSeq 提供、2015 年 10 月], ドメイン: SG1 モチーフは、コンドロイチン硫酸グリコサミノグリカンへの結合および細胞接着に関与しています。機能: インテグリン $\alpha 4/\beta 1$ (VLA-4) および $\alpha 4/\beta 7$ は、フィブロネクチンの受容体です。これらは、フィブロネクチンの選択的スプライシング CS-1 および CS-5 領域内の 1 つ以上のドメインを認識します。これらはまた、VCAM1 の受容体でもあります。インテグリン $\alpha 4/\beta 1$ は、VCAM1 の Q-I-D-S 配列を認識します。インテグリン $\alpha 4/\beta 7$ は、MADCAM1 の受容体でもあります。MADCAM1 の L-D-T 配列を認識します。活性化内皮細胞上では、インテグリン VLA-4 が、ほとんどの VLA-4 陽性白血球細胞株の同型凝集を引き起こします。また、標的細胞と細胞傷害性 T 細胞の相互作用にも関与している可能性がある。PTM: Ser-1027 のリン酸化は PXN の結合を阻害する。類似性: インテグリン α 鎖ファミリーに属する。類似性: 7 つの FG-GAP リピートを含む。サブユニット: α サブユニットと β サブユニットのヘテロ二量体。 α サブユニットは、非共有結合性の 2 つの断片に切断されることがある。 α -4 は β -1 または β -7 と結合する。 α -4 は PXN、LPXN、TGFB111/HIC5 と相互作用する。CSPG4 コンドロイチン硫酸グリコサミノグリカンを介して CSPG4 と相互作用する。

研究分野

接着斑、ECM-受容体相互作用、細胞接着分子 (CAM)、造血細胞系統、白血球の内皮透過移動、IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク、アクチンと細胞骨格の調節、肥大型心筋症 (HCM)、不整脈性右室心筋症 (ARVC)、拡張型心筋症

画像データ



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。